

臨床研究に関する情報公開（一般向け）

「MDCT による Adamkiewicz 動脈の描出の検討：MBIR、ASIR、FBP の比較」 へご協力をお願い

— 2011年3月1日～2011年4月30日までに当科において大動脈ダイナミック造影CT検査を受けられた方へ—

研究機関名 三重大学医学部附属病院

研究責任者

三重大学医学部附属病院 放射線診断科 教授 佐久間 肇

研究分担者

三重大学医学部附属病院 放射線診断科 助教 北川 覚也

三重大学医学部附属病院 放射線診断科 診療助教 永田 幹紀

三重大学医学部附属病院 放射線診断科 医員 西田 純子

三重大学医学部附属病院 中央放射線部 診療放射線技師 永澤 直樹

三重大学医学部附属病院 中央放射線部 診療放射線技師 山崎 暁夫

1. 研究の概要

1) 研究の意義

研究成果により将来の医療の進歩に貢献できる可能性があります。

2) 研究の目的

大動脈疾患の術前評価の一環として、脊髄の主要な栄養動脈である Adamkiewicz 動脈の同定が重要です。新たに開発された CT 画像再構成法である model-based iterative reconstruction (MBIR)法を用いて Adamkiewicz 動脈の同定を行い、従来の CT 画像再構成法である filtered-back projection(FBP)法を用いた場合と比較して、Adamkiewicz 動脈の描出率を検討いたします。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2011年3月1日から4月30日に、大動脈疾患の評価目的で大動脈造影CTを撮像した方が対象となります。

2) 研究期間

2013年7月12日～2014年3月31日。

3) 研究方法

2011年3月1日から4月30日に、大動脈疾患の評価目的で大動脈造影CTを撮像した方のCTデータをもとに、研究者が後方視的（過去にさかのぼって調査する方法）に画像の解析を行います。

4) 使用する試料の項目

この研究において試料は使用いたしません。

5) 使用する情報の項目

①年齢、②性別、③身長、④体重、⑤原疾患名、⑥大動脈ダイナミック CT 検査のデータ

6) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、三重大学医学部附属病院放射線診断科研究室内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

7) 情報の保護

この研究に使用する情報からは、氏名、ID 等などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報が漏えいしないようプライバシーの保護には最新の注意を払います。

8) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。この研究はあなたのデータを個人情報とわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、(西暦) 2014年3月31日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

所属 氏名：三重大学医学部附属病院 放射線診断科 佐久間 肇

電話：059-231-5029（平日：9時30分～17時00分）

ファックス：059-232-8066